																			1 ///		_		
計画の	1	8	歩行者及	び自転車	1利用者の	安全で快	・適な通行	<b>庁空間の確保</b>															
計画の			平成22年	度 ~	平成26年	度 (5年	三間)			交付	対象		京都市										
計画の																							
	自転車利	用者の通	1行ルール	の周知循	ぬ底とマナ	一の向上	:を図るこ	ことにより、歩行	<b>行者及び自</b> 戦	云車利用者	たとって	安全で快	:適な通行空間を確	<b>催保する。</b>									
計画の	の成果目標	票(定量	的指標)																				
			↑の通行ル は増加率の		享守率の向	止																	
定量的	的指標の第	定義及び	算定式		]											況値及び		コ 揺 /古		備考			
														当初現況値 (H22当初)	中間 (H2-		最終	∃ 棕胆 6末)					
]	・整備対象路線(自転車歩行者道)における自転車利用者の通行ルールの遵守率														(112	1/ \/	(112)	0/(/	1				
	b/a≥0.5 a:整備対象路線(自転車歩行者道)を走行する全自転車利用者数 b:整備対象路線(自転車歩行者道)を走行する全自転車利用者数													45%	469	6超	50	%超					
ŀ	• 整備対	象路線(	自転車レ	ーン等路	肩活用)の	自転車通	行量増力	口率(通勤通学時	間帯)						4.01	+77	F0.	( <del>1</del> -77)	1				
	(d-c)/c	<b>≧</b> 0.05	c:自転	車通行量	(H22) , d	l:自転車	延通行量(	目標年度)						-	1%	超	5%	超					
																			1				
^	· / 上 本 光 讲	ı.	合	計	105	77m	Δ	104	П	0	- エエ田		01 ##	効果促進事	業費の割	合			1.0 00/				
全体事業費 (A+B+C) 125 百万円 A 104 百万円						104 日方	円 B	0	百万円	С	21 百万円	C/ (A-	+B+C)				16.8%						
									事	後評(	西 (中	間 評	価)										
○事後評値				実施時	期																		
事後評価	(中間評化	価)の実	施体制									中間評価	の実施時期										
											平成26年度末(平成27年度への繰越事業を含む)												
京都市で評価を実施。 公表の方法																							
														京都市	īホーム^	ページによ	じり公表						
a +-/1.1		as NHe Jule J. D.	NH.																				
1. 交付対 交付対象		の進捗状	况																				
A1 道路																							
番号	事業	地域	交付	直接	事業者	道路	省略	要	素となる事	業名			事業内容 市町村名			事業実	施期間 (年度)			全体事業費	備考		
	種別	種別	対象	間接	尹禾石	種別	工種		(事業箇所			(延	長・面積等)		H22	H23	H24	H25	H26	(百万円)			
8-A-1	道路	一般	京都市	直接		京都市		京都市御池地区					(L=0.76km)	京都市						7			
8-A-2	道路	一般	京都市	直接		京都市		京都市御池地区	区都市交通シ	/ステム整	備事業	自転車通行	環境整備(L=5.45km)	京都市						97			
																l	l	l	I				
																	스타			104			

B 関連	土会資本塾	整備事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接間接	事業者	省略 工種	要素となる事	<b>军業名</b>	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	H22	事業実施 H23	<u> 期間(年度</u> H24	E) [25   H26	全体事業費 (百万円)	備考	
	,,	,,		1.42													
													合計				
番号	一休的に	宝施する	ことによ	り期待さ	れる効果	L							ЦН			備考	
ш	1447(	->	C C (C &	. 7 /91/11 C	40.07/11/1											VIII 3	
C 効果促進事業						1006	1		ı	lamati Life					1		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接間接	事業者	省略 工種	要素となる事	<b>写業名</b>	事業内容	市町村名 港湾・地区名	H22	事業実施 H23		E) [25   H26	全体事業費 (百万円)	備考	
8-C-1	交通	一般	京都市	直接		京都市	都心細街路におけるゾーン	/対策	歩行者・自転車通行位置の明示		1122	1120	112 1	1120	19		
8-C-2	交通	一般	京都市	直接		京都市	都市・地域交通戦略推進事	<b>事業</b>	自転車利用者等へのルール・マナー啓発等	京都市			2				
	<u> </u>																
番号	一体的に	実施する	ことによ	り期待さ	れる効果	<u> </u>										備考	
2. 事業を	効果の発現	見状況、I	目標値の	達成状況													
I 定量的技 交(		連する 業の効果の	の発現状	況		・御池通,烏丸通, 新町通の当該区間における自転車通行環境が整備されたことにより, 自転車通行ルールの遵守率が向上し, 整備対象路線(自転車レーン等路肩活用)の自転車通行量の増加がみられている。											
■ 自転車利用者の ■ 定量的指標の達成状況					最終目標値	50 %超	目標値と実績値	・事業を計画通りに実施した結果、目標が達成された。									
			守率の向上		最終実績値	8 1 %	に差が出た要因										
			自転車通行量増 加率の向上		最終目標値	5 %超	目標値と実績値	・事業を計画通りに実施した結果、目標が達成された。									
					最終実績値	1 1 %	に差が出た要因										
					最終目標値	終目標値											
					最終実績値		に差が出た要因										
Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)						• 自転回	<b>車利用者の通行ルールが周</b> 気	田徹底され,マナー	-が向上することによって,	歩行者の安全な通	通行に寄与	・した。					
3. 特記	事項(今往	後の方針等	等)														
	・当計画	i路線以外	の路線に	ついても	引き続き	,自転車通行環境	竟の改善に努めていく。										

社会資本総合整備計画 参考図 (H22-P1 (H24-P8))

